

Bonjour à tous. 皆様こんにちは！

柔らかな日差しに、春を感じるようになりました。新しい季節の到来とともに、心機一転して、これからのフランス語学習の計画を立てていきましょう。今回、2021年版の通信・オンライン講座のパンフレットを同封いたしました。また、オンラインレベルチェックのサイトも新しくリニューアルされました！

これからの学習計画にどうぞ活用ください。ご質問、ご相談は、お気軽に事務局迄ご相談ください。



## ■ オンライン申込みサイトが新しくなりました！

お申込み専用のウェブサイト（ホームページ）が、より使いやすくなって3月13日（土）にオープンいたします。まだまだ未完成なところもあるサイトですが、今後、皆様に便利に楽しくお使いいただけるサイトになるよう日々更新していきます。

**春学期のお申込みは、3月13日スタート！**

開講期間：3月31日（水）～ 6月18日（金）

「アンスティチュ・フランセ東京 オンラインブティック」

[tinyurl.com/tushin](https://tinyurl.com/tushin)



★お申込み新サイトのご利用方法を紹介したビデオは下記のページです。↓

<https://www.institutfrancais.jp/blog/2021/02/24/boutique-en-ligne/>

## ■ 新オンライン・レベルチェック・テストのお知らせ

オンラインで試せるレベルチェック・テストが新しくなりました！もちろん無料。クラス選択時にぜひご利用ください。

<https://www.institutfrancais.jp/level>

## ■ 冬学期の質問サポート最終受付締切日

冬学期の課題に関する質問の受付は、4月9日(金)必着分までとなります。「お名前、受講生コード、コースコード」に加え、「2021年冬学期（2021H）」の記載の上、メール [soutien@institutfrancais.jp](mailto:soutien@institutfrancais.jp)・FAX・手紙でお送りください。

## ■ 新型コロナウイルス感染症対策

首都圏1都3県に対する緊急事態宣言の再延長（3月21日まで）により、アンスティチュ・フランセ東京総合受付窓口及びメディアテークの開室時間は18時までといたします。通信事務局では、引き続き感染防止を徹底して通常業務に努めてまいります。

Tout doucement, le **printemps** approche. Encore un peu de patience, il est presque là !

Étymologiquement, le *printemps* c'est le *prime temps*, dans lequel **prime** est un adjectif signifiant « premier ». Cet adjectif n'est plus utilisé aujourd'hui que dans quelques locutions comme *de prime abord* ou *la prime jeunesse*. Le *printemps*, c'est donc le « premier temps », la première saison de l'année, au sens où c'est son début (comme au Japon ou dans l'ancienne Rome), mais aussi au sens où c'est la **meilleure saison**.

Maintenant, essayez de trouver dans cette liste le mot qui n'est pas de cette famille :



ゆっくりと、春が近づいてきました。もう少しの辛抱、春はすぐそこです！

語源的には、「printemps」(春)とは「prime temps」のこと。「prime」は「一番の、最初の」を意味する形容詞です。この用法は、現在では「de prime abord」(ひと目見て)や「prime jeunesse」(幼年期)といった、限られた熟語表現でしか見られません。

「printemps」とはですから「一番の時」、一年で一番目の季節ということですから。それは(日本あるいは古代ローマでのように)一年の始まりというだけでなく、「一番いい季節」という意味も担っています。

それでは、下の単語の中から「printemps」の語族ではないものを当ててみましょう。

*un prince – la priorité – un marchand de primeurs – une primevère – une prime*

*prince* (王子)

Ce mot vient du latin *princeps*, issu de *primus* qui a donné *printemps*. Le mot *prince* a donné *princesse*, *principe*, *principal*, *principauté*.

この語はラテン語の「*princeps*」から来ています。「*princeps*」は「*printemps*」を生み出した「*primus*」から派生しました。「*prince*」という語は「*princesse*」(王女)「*principe*」(原理、原則)「*principal*」(主要な)「*principauté*」(公国)をもたらしました。

*priorité* (優先)

Le latin *prior* est apparenté à *primus* et signifie « en premier ».

ラテン語の「*prior*」は「*primus*」の関連語で、「en premier 第一に、最初に」を意味します。

*marchand de primeurs* (青果商)

En français contemporain, les *primeurs* sont des fruits ou des légumes précoces : ceux qui viennent *en premier*.

現代フランス語では、「*primeur*」とは早なりの果実や野菜のことです。つまり「en premier 最初に」出回るものです。

*primevère* (サクラソウ)

Le nom de cette fleur de printemps vient du latin *primo vere*, « au début du printemps » (*ver* est « le printemps » en latin). *Primavera* signifie d'ailleurs « printemps » en espagnol et en italien.

この春の花の名前は、ラテン語の「*primo vere*」(春のはじめに ; 「*ver*」はラテン語で春を指す)から来ています。ちなみに「*primavera*」は、スペイン語とイタリア語で「春」のことです。



*une prime* (手当 ; 掛金)

Ce mot français vient du latin *premium* à travers l'anglais, dans lequel *pre-* signifie « avant » : comme la prime d'une assurance, c'est donc une somme qu'on doit payer à l'avance. Un service *premium* ne signifie donc pas qu'il est le premier, le meilleur, mais juste qu'il est payant !

このフランス語の単語は、英語を介して、ラテン語の「*premium*」から来ました。「*pre-*」は「前」の意です。

「*prime d'assurance*」(保険の掛金)とえば、事前に払わなくてはいけない金額のことですね。ですから「*service premium*」とは、一番早いサービスということではなく、もっとも高品質な、ただし有料のサービスということなのです！